

## シリーズ「職場での新型コロナウイルス感染症対策」

この資料は、日本渡航医学会と日本産業衛生学会から発行された  
「職域のための新型コロナウイルス感染症対策ガイド」に基づいています。

### (その1) 正しい消毒の方法

#### ●消毒前には中性洗剤を使って表面の汚れを落としておく

消毒しようとするところに目に見えるような汚れがあった場合、いくらその部分を消毒したと思っていても、消毒しきれていません。目に見えるような汚れがある場合は、薄めた食器洗剤などの中性洗剤を含ませた布などを使ってあらかじめ表面の汚れを拭き取っておきましょう。

#### ●70～80%のエチルアルコール(エタノール)が基本

手指にすりこんで消毒したり、布に含ませてドアノブやキーボードや手すりを拭いたりして使います。引火の危険があります。特に喫煙室のアルコールでの消毒には注意が必要です。よく似た名称の~~メ~~チルアルコール(~~メ~~タノール)は人体に有害です！ 消毒に使ってはいけません。

#### ●0.05%の次亜塩素酸ナトリウム液も有効

次亜塩素酸ナトリウム液とは「塩素系漂白剤」とラベルに書かれている台所用漂白剤のことです。いわゆる「塩素の臭い」がします。500mL のペットボトル 9 分目まで水を入れ、ペットボトルキャップ 1 杯を溶かすと、0.05%です。手指の消毒には使えません。素手に付いてしまったら、たっぷりの流水で洗いましょう。手袋をはめた状態で、0.05%液に布を浸して絞り、消毒したいところを拭きます。金属を錆びさせるので、拭いた後は更に 10 分後に水拭きするとよいでしょう。次亜塩素酸ナトリウム液はどんどん濃度が低下するので、希釈液はその都度作りましょう。

#### ●トイレの消毒には 0.1%の次亜塩素酸ナトリウム液を

500mL のペットボトル 9 分目まで水を入れ、ペットボトルキャップ 2 杯の台所用漂白剤を溶かすと、0.1%です。

#### ●消毒液を空間へ噴霧しない

消毒液をスプレーで噴霧したり、加湿器に入れたりしてはいけません。吸い込んで、かえって肺炎を起こしてしまうおそれがあります。また、二酸化塩素を利用した空間除菌用品は、その効果に合理的な根拠は確認できていません。

※ (その1)の内容は 2020 年 6 月 3 日時点のガイドに基づいています